

## 今後の対応

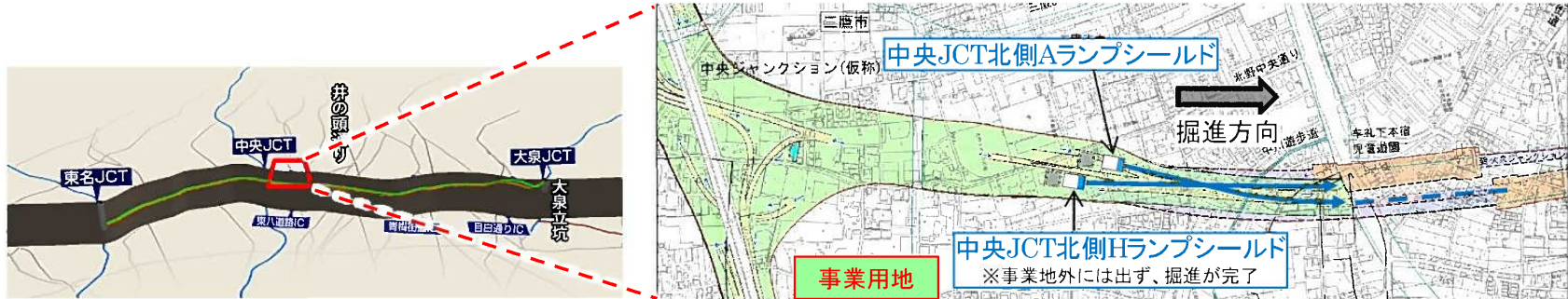
- 今後、皆様のご意見も踏まえ、公道での測量の実施や掲示板の使用など関係機関との調整を進めてまいります。
- 準備が整ったシールドの工事から順次掘進作業を行いますが、まずは事業用地(事業者が所有している土地)内でのみの掘進を行います。
- 掘進作業にあたっては、再発防止対策が機能していることを丁寧に確認、施工状況や周辺環境をモニタリングしながら細心の注意を払いつつ、慎重に進めてまいります。
- 関係機関との調整、現場体制の構築など、掘進作業の準備が整いましたら、事業用地周辺の皆様にチラシなどで周知させていただきます。
- 事業用地外で掘進作業を行う場合は、あらためて周辺地域の皆様に対し、ご説明の場を設けさせていただきます。



# 今後の対応

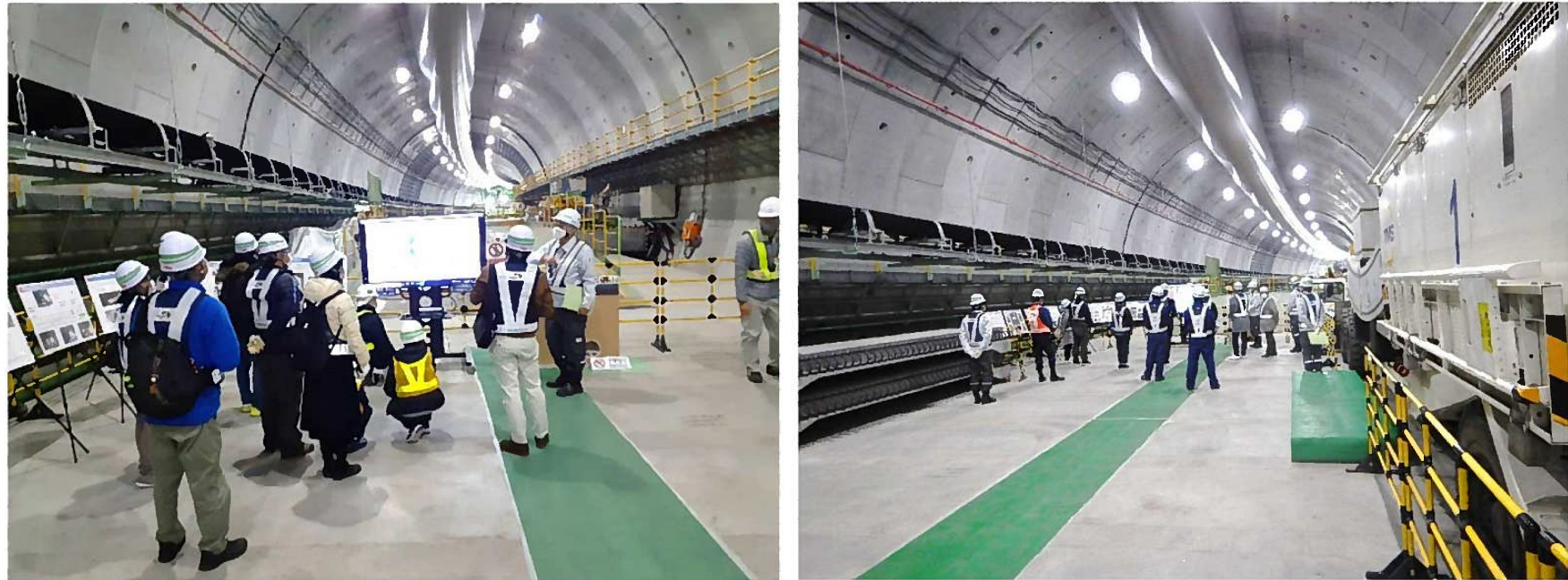
## 〈中央JCT北側ランプシールドトンネル(三鷹市・世田谷区における対応)〉

- まずは中央JCT(三鷹市・世田谷区)の事業用地内で掘進を行い、再発防止対策を確認します。



## 〈現場視察会の開催〉

- 今後、シールド工事实施箇所周辺にお住まいの方を対象に、現場視察会の開催を検討していきます。



陥没地域周辺にお住まいの方を対象とした現場視察会の実施状況(2021年12月10・11日)